



# 都市住宅学会関西支部 学生研究小論発表・討論会 2017

応募締め切り：2017 年 9 月 29 日（金）17:00

発表・討論会：2017 年 10 月 14 日（土）13:00～18:00

会場：公益財団法人都市活力研究所 セミナールーム

## テーマ「地域の居場所」

### ■はじめに

都市住宅学会関西支部では、昨年度より学生が最終的に論文をまとめる前に、さまざまな人との議論を通して自身の研究を深め、なおかつ相互の交流を進める場として「学生研究小論発表・討論会」を開催しています。

今回、「地域の居場所」というテーマで会員に限定することなく広く募集します。学生の皆さんは積極的に応募してください。またゼミなどでご指導の先生方にはぜひとも応募をお勧めいただき、併せてテーマに関連のある研究室にも応募をお勧めいただきますようお願い申し上げます。

### ■趣旨説明

近年、子どもや高齢者に限らずさまざまな人を対象にした「地域の居場所」づくりや「地域の居場所」の支援の取り組みが盛んである。共通の目的は、1人ひとりが地域に居場所を確保し、同じコミュニティに暮らす人々との関わりを通して地域に根を張ったよりよい生活を営むことであろう。「地域の居場所」が盛んになった背景には、物理的にも社会的にも住宅やコミュニティが過度に閉じすぎていること、地域の空洞化による問題が多発したことが挙げられる。「地域の居場所」にはさまざまなタイプが見られる。たとえば子育て支援の居場所、小中高生の居場所、高齢者の居場所、多世代混合の居場所、障害者の居場所があり、コミュニティカフェ、さらには自宅と職場以外にもコミュニティに居場所をもつサードプレイスも含められる。その内容も地域住民同士の交流、介護予防、地域での悩み事のサポート、地域での自立した生活を送るきっかけ、地域の課題解決やまちづくりといったことが挙げられよう。また運営、場所もさまざまである。地域住民のボランティア、学生主体、社会福祉法人やNPO、個人事業者、企業、行政主体による運営で、都市部の住宅街、郊外住宅地や商店街のなかの空き家や空き店舗で開かれている。このように実に多様な「地域の居場所」があり、地域の個性さらにはそこで暮らす人々の生活を映し出している。

学術的にみても「地域の居場所」に関する論文がここ数年で多くの分野（社会福祉学、社会学、心理学、教育学、経済学、法学、建築学、住居学、都市計画など）で見られるようになった。利用者の視点、支援者の視点、ボランティアの視点、運営の視点、まちづくりの視点などから成果が蓄積されている。しかしながら「地域の居場所」の成り立ちを考えると領域横断的に広く議論することが、より視野も広がりより有益な研究成果も得られるだろう。何より地域にとって各分野が連携して「地域の居場所」を支援していくことが1人ひとりの地域での生活の質を高めるだろう。

対象は上記の通りなんでも構わない。「地域の居場所」に関わることであればその内容は自由である。将来を担う学生諸君には、まだ顕在化していない課題を含めて、少々荒削りでもよいので、従来にとらわれない発想で「地域の居場所」を小論にまとめて応募してほしい。学問分野を横断した発表、討論、交流を通して、広い視野と人のつながりが得られることを期待している。

### ■都市住宅学会について

都市、地域、住宅の問題は、建築学、住居学、都市計画・社会工学、法学、経済学、社会福祉学、社会学、心理学、政治学など幅広い学術領域にまたがり、産官学などさまざまな立場の専門職が関わっています。当学会は、学問領域や立場を超えて、都市、地域、住宅に関する問題を広く議論・共有する目的で設立された学会です。

### ■発表の手順などについて

(1) 発表を希望する学生は、A4 用紙に本文を 5000 字以内にまとめたもの（背景・目的・方法・分析・考察に準ずる構成とすること、図表は適宜付加）及び引用・参考文献リスト（word 形式もしくは PDF 形式）を提出してください。応募の際、名前（代表者ならびにグループ全員）、所属（大学・学部・学科・研究室名）、学年、メールアドレス、電話番号、小論タイトルを明記し、メールの件名を「学生研究小論発表・討論会 2016 応募」と記してください。

応募締め切り：2017 年 9 月 29 日（金）17:00 必着（E-mail にて）

提出先：都市住宅学会関西支部事務局

[gakkai-west@urban-ii.or.jp](mailto:gakkai-west@urban-ii.or.jp)

(2) 応募締め切り後、応募内容や件数を参考にプログラムを決めて応募者全員に通知します。ただし、内容がテーマと異なる小論文、条件を満たさない小論文や未完成と判断される小論文は発表できませんので、あらかじめご了承ください。

(3) 10/14(土)の発表・討論会では、10 分程度の発表と質疑応答を予定しています。全員の発表終了後には発表者全員及び外部講師員・関西支部常議員にて討論を行います。

### ■応募資格

近畿地方(2府4県)の大学・大学院に在籍する学部生・大学院生(修士課程・博士課程)の個人もしくはグループ(学会員でなくても応募できます)

### ■講師

外部講師員ならびに都市住宅学会関西支部常議員

### ■その他

発表・討論会終了後に会場で懇親会を行う予定です。

### ■会場アクセス

グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワーC 7階:

JR「大阪駅」(アトリウム広場)・地下鉄御堂筋線「梅田駅」・阪急電鉄「梅田駅」各徒歩3分

※プログラム発表時に詳細なアクセスについてご案内します

### ■問い合わせ先

都市住宅学会関西支部事務局

E-mail:[gakkai-west@urban-ii.or.jp](mailto:gakkai-west@urban-ii.or.jp)

TEL 06-62375-8045 FAX 06-6359-1329

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワーC 7階